

以德報徳～市民力・地域力を生かしたまちづくり～

フォーラム開催によせて

加藤憲一 ●小田原市長

第8回目となる嘸鳴(おうめい)フォーラムは、山、川、海などあらゆる自然環境を備え、長い歴史のなかで育まれた多彩な文化、なりわいを持つ、神奈川県小田原市で開催します。

小田原市は神奈川県西部に位置し、天下の陰箱根連山を背後に控えることから古くから交通の要衝として栄えました。戦国時代になると城下町が形成され関東地方の中心都市として栄え、江戸時代になっても箱根越えの往来者が利用する東海道屈指の宿場町としてにぎわいました。一方、元禄関東地震に代表される巨大地震や、富士山の噴火、そして何より市域の中央を流れる酒匂川の氾濫などによって、人々は苦しめられてきました。

小田原市の都市的な発展の礎を築いたのが戦国大名小田原北条氏です。初代早雲に始まり五代氏直まで約90年間、理想の国を創るため民政にも力を注ぎました。そして自然災害からの復興を農民の立場から成し遂げたのが二宮尊徳です。小田原市の発展には、為政者そして領民のそれぞれ立場が違いながらも傑出した人物の存在が大きく関わってきました。

「市民の力で未来を拓く希望のまち」を将来都市像として掲げる、自然そして歴史的環境に優れた小田原市には是非お越しください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

スケジュール

- 日 時 平成27年1月31日(土)
12:45～16:40(開場12:00)
- 歓迎演奏 小田原市立城北中学校吹奏楽部
- 学習発表 小田原市立報徳小学校／
小田原市立桜井小学校

- リレー講演 「北条五代と二宮尊徳を語る」
作家／童門冬二氏 作家／伊東 潤氏
- 市町長サミット 「以德報徳～市民力・地域力を生かしたまちづくり～」
【出演】嘸鳴協議会参加自治体市町長
【コメンテーター】吉田公平氏(東洋大学名誉教授)

小田原市の先人



二宮尊徳 ●1787～1856

農政家・思想家。栢山村の農家に生まれる。一家離散の状況から自家の復興を手がけ、やがて全国の荒廃した農村の復興を手がけるまでに至る。



北条五代 ●1495?～1590

戦国大名。初代早雲、二代氏綱、三代氏康、四代氏政、そして五代氏直まで約90年間に渡り小田原を拠点に最大時はほぼ関東一円を領国下に収めた。図版は初代早雲(1432?～1519)。

嘸鳴フォーラムとは？ その名称の由来

嘸鳴(おうめい)フォーラムは、ふるさとの先人を通して、まちづくり、人づくり、心そだてを目指す自治体が一堂に会し、先人の知恵や経験を通して普遍的な人間の英知を再発見することにより、よりよき地域づくりへの道をとともに学び、実現していくことを目的としています。「嘸鳴(おうめい)」とは、中国最古の詩集「詩経」に出てくる言葉で、鳥が仲間を求めて鳴き交うという意味。名君・上杉鷹山の師として名高い愛知県東海市出身の儒学者・細井平洲が江戸に開いた私塾を「嘸鳴館」と名づけたことでも有名です。

嘸鳴協議会

嘸鳴協議会は、恵那市、大野町、沖縄市、小田原市、釜石市、木曾町、多久市、竹田市、田原市、東海市、長野市、日田市、養父市、米沢市が参加(平成26年12月現在)し、(株)PHP研究所、ANAセールス(株)、(株)志學社が企画協力の協議会です。

- 事務局 東海市教育委員会社会教育課内
〒476-8601 愛知県東海市中央町1-1
TEL:052-603-2211 FAX:052-604-9290
- 企画協力 (株)PHP研究所研究企画事業部
〒102-8331 東京都千代田区一番町21
TEL:03-3239-6222 FAX:03-3239-6273
- ホームページ <http://research.php.co.jp/oumei/>

会場アクセス

小田原市民会館

神奈川県小田原市
本町1-5-12
TEL:0465-22-7146
小田原駅から
徒歩10分

※車でお越しのかたは最寄の有料駐車場をご利用ください。

